

令和4年度
新潟市優良工事表彰式

令和4年9月8日



目 的

本市が発注する建設工事のうち工事成績が特に優秀で、他の模範となる工事を施工した受注者を表彰することにより、建設工事の品質確保と建設技術の向上発展に資することを目的としています。

対 象

表彰は、工事請負契約を誠実に履行した受注者に対して行われ、前年度に完成した当初設計金額1,000万円以上の工事で、安全管理、工程管理並びに品質及び出来ばえが特に優れた工事が選定されています。

歩 み

昭和61年度から行われ、今回で34回目となります。
また、平成28年度から優良工事の施工にあたり、その功績が特に顕著で優れた現場管理や施工技術を発揮し、品質確保に貢献したことが認められる下請企業へも受注者からの推薦を経て表彰しています。

部門構成

部門	説明	しゅん工件数	表彰数
土木一式	当初設計金額1,000万円以上。ただし、土木一式については、当初設計金額5,000万円以上 土木一式は下水道の開削を含む 下水道は推進、管更生	56件	2件
ほ装		52件	2件
下水道		42件	2件
建築一式		45件	2件
電気		39件	2件
管		40件	2件
造園		11件	1件
その他		68件	3件
区長推薦	土木一式のうち、当初設計金額1,000万円以上5,000万円未満とし、各区1件まで	61件	8件
下請企業	受注者から推薦のあった下請企業のうち、下請金額の50%以上を自社施工し、本市に本社のあるもの		12件

※しゅん工件数は、令和3年度のしゅん工工事検査件数の総数でこれをもとに表彰数を算定

令和4年度新潟市優良工事表彰式

日時 令和4年9月8(木)午前10時

会場 新潟市音楽文化会館 ホール

次 第

1 開 式

2 表 彰

<優良工事>

土 木 一 式	部門
ほ	装 部門
下 水 道	部門
建 築 一 式	部門
電	気 部門
管	部門
造	園 部門
そ の 他	部門
区 長 推 薦	部門

<下請企業>

3 市長挨拶

4 閉 式

5 写真撮影

令和4年度 新潟市優良工事表彰 受賞者一覧

○優良工事 25名(22社)、24工事

No.	部門	工事担当課	受賞工事名	会社名
1	土木一式	西部地域土木事務所	主要地方道新潟中央環状線(板井地内その3)道路改良工事	株式会社 加賀田組 新潟支店
2		西部地域土木事務所	主要地方道新潟中央環状線(信濃川渡河工区)P8橋脚(その2)工事	株式会社 ノガミ
3	ほ装	中央区建設課	主要地方道新潟・亀田・内野線(鳥屋野他地内)舗装修繕工事	丸運建設 株式会社
4		南区建設課	一般国道460号舗装修繕工事	丸運建設 株式会社
5	下水道	東部地域下水道事務所	黒崎山田排水区雨水幹線297下水道工事	株式会社 廣瀬
6		西部地域下水道事務所	木戸排水区木戸雨水幹線261管更生工事	株式会社 テックアサヒ
7	建築一式	公共建築第2課	白根学習館ラスペックホール特定天井改修工事	株式会社 水倉組
8		公共建築第2課	江南小学校大規模改造工事	株式会社 新潟藤田組
9	電気	公共建築第2課	桃山町第1住宅A・B棟幹線設備改修工事	株式会社 トーシス新潟
10		公共建築第1課	中央卸売市場照明設備改修工事	株式会社 トーシス新潟
11	管	公共建築第1課	じょんのび館給湯・ろ過設備改修工事	研冷・進展 特定共同企業体
12		公共建築第1課	かやま保育園空調設備改修工事	昱工業 株式会社
13	造園	中央区建設課	湊みどり広場整備工事	石水造園 株式会社
14	その他	東部地域土木事務所	市道葛塚南線橋梁上部工事	株式会社 越後交通鉄工所 新潟営業所
15		西部地域土木事務所	曾和インター信濃町線1号有明大橋橋梁補修工事	株式会社 トーホー
16		西部地域土木事務所	主要地方道新潟亀田内野線関屋大橋橋脚補修工事	株式会社 トーホー
17	区長推薦	北 東部地域下水道事務所	新崎処理分区枝線606～610下水道工事	株式会社 古田興業
18		東 東区建設課	上木戸5丁目地内背割排水路改良工事	北陸保全工業 株式会社
19		中央 東部地域下水道事務所	鳥屋野排水区枝線146～148下水道工事	株式会社 小嶋建設
20		江南 東部地域土木事務所	市道亀田252号線道路改良工事	株式会社 日建緑地
21		秋葉 西部地域下水道事務所	新津梅ノ木処理分区枝線57～60下水道工事	星田建設 株式会社
22		南 南区建設課	白根2-705号線道路改良その2工事	株式会社 関根組
23		西 西部地域下水道事務所	黒崎第4処理分区枝線4-3～7-2下水道工事	株式会社 西方組
24		西蒲 西蒲区建設課	西川1-532号線道路改良工事	本田土木建設 株式会社

令和4年度 新潟市優良工事表彰 受賞者一覧

○下請企業 12名(10社)

会社名	推薦理由	部門	No.
地下防水工業 株式会社	上越新幹線桁下での空頭制限条件を確保するため、吊り櫓及びウインチによる施工を考案。丹念な施工プロセスチェックにより品質確保にも貢献。	土木一式	1
株式会社 明和	鋼管矢板継部の土砂等の撤去が難航したが、専用治具を制作する等、高い技術力と工夫により、仮栈橋設置撤去及び井筒内掘削の工程短縮に貢献。		2
～該当者なし～		ほ装	
～該当者なし～			
地下防水工業 株式会社	困難な条件下での施工であったが、優れた技術力を発揮し、地山崩壊等が懸念されたがリスク回避に貢献。高い安全意識のもとで作業を進めていた。	下水道	3
～該当者なし～			
小山金属工業 株式会社	施工条件を理解し、適切な人員配置と資材の搬入計画等を基に安全かつ施工条件に配慮した施工がなされていた。	建築一式	4
株式会社 高橋仮設	短い工期の中、安全第一で工事を進め、他業種への遅延が発生しないよう工程管理も工夫が凝らされていた。場内の整理整頓も率先して行った。		5
株式会社 KGD	高難度の工事だったが、停電時間を最小限に抑えるために前段取りに工夫を凝らすなど、高い技術力を発揮し、円滑な工事進行に大きく貢献。	電気	6
～該当者なし～			
有限会社 新和保温	優れた技能を持ち経験豊富な技術者を現場に配置。保温外装材の色を配管種別ごとに変え、配管が密集する機械室内での出来ばえも良く仕上がった。	管	7
株式会社 大日工業	作業時の騒音低減の工夫や施設利用者の安全確保に取り組み、高い技術力と細部に気配りのある丁寧な施工で、安全・品質確保に貢献。		8
～該当者なし～		造園	
株式会社 塗装内田組	冬季の作業環境保持に努め塗装塗膜の品質管理が徹底されていた。各工程の塗装膜厚も丁寧な確認がなされ、出来ばえも申し分なく見事に仕上げた。	その他	9
～該当者なし～			
～該当者なし～			
有限会社 皆喜組	下水道工事に精通した技術者を配置。軟弱地盤においても出来形に大きなばらつきを発生させることなく、工事を進めてくれた。	区長推薦	北 10
～該当者なし～			
株式会社 西方組	開削施工では現地の湧水状況を考慮し、現場に適した水替え方法を提案。良好な出来形及び品質確保に貢献。人員配置も適正で工程面でも貢献。		中央 11
株式会社 西方組	施工条件に対する的確さや周辺環境に対する配慮をはじめ、下請業者の中でも推薦者の技術力は特に優れており、工事の品質確保に大きく貢献。		江南 12
～該当者なし～			
～該当者なし～			
～該当者なし～			
～該当者なし～			

土木一式 部門

会社名	株式会社 加賀田組 新潟支店
受賞工事名	主要地方道新潟中央環状線 (板井地内その3) 道路改良工事
工事担当課	西部地域土木事務所
施工場所	西区板井地内
工期	令和2年8月31日～令和3年10月29日
工事概要	中層混合処理 8,705㎡、高圧噴射攪拌工 37本、 PCボックスカルバート工 92m、舗装工 1,174㎡



選 評

上越新幹線高架橋近接の工事であり、空頭制限など特に厳しい安全管理が求められる中、長期に及ぶ工事であったが事故なく工事を完成させた。地盤改良工の施工にあたり現場条件を踏まえた工法変更を提案してくれたほか、ボックスカルバートの据え付け方法に新技術を使った施工方法を提案し対処してくれた。非常に困難で、かつ、高度な技術力を要する現場であったが、現場代理人は、施工特性を克服するばかりか安全対策を飛躍的に向上させながら施工にあたってくれた。

土木一式 部門

会社名	株式会社 ノガミ
受賞工事名	主要地方道新潟中央環状線 (信濃川渡河工区) P 8 橋脚(その2) 工事
工事担当課	西部地域土木事務所
施工場所	江南区花ノ牧地内
工期	令和2年8月4日～令和3年7月15日
工事概要	壁式橋脚 966㎡、仮橋工 一式



選 評

規模的な特殊性を有し、かつ、河川内での極めて困難な施工条件下で、工法検討に積極的に取り組み、浮き型枠を使用することでコンクリート打設回数を削減し、見事に工期短縮を実現させた。施工による河川汚濁防止にも的確に取り組み、シルトフェンスを設置することで河川環境に与える影響を最小限に抑えた。非出水期間中で確実にしゅん工しなければならないという命題に対し、漁業関係者や川砂・砂利採取者とも一切トラブルを起こすことなく工事を進捗させた。

ほ装 部門

会社名	丸運建設 株式会社
受賞工事名	主要地方道新潟・亀田・内野線 (鳥屋野他地内) 舗装修繕工事
工事担当課	中央区建設課
施工場所	中央区鳥屋野他地内
工期	令和3年12月20日～令和4年3月15日
工事概要	切削オーバーレイ工 6,600㎡



選 評

新潟バイパス女池ICと交差し、沿線には病院や店舗が立ち並び、かつ、冬季間で夜間工事という困難な作業環境において、規模の大きな工事であったが、トラブルや事故無くしゅん工させた。舗装の新旧継目部の施工にあたり、舗設機械に温度低下防止を図るための装置を装着し、高品質な平坦性を確保するための工夫が凝らされていた。舗設面全体の詳細な温度分布を広範囲に視覚化することのできるサーモグラフィーカメラを採用し、高度な出来ばえを実現させていた。技術者の豊富な経験から様々な工夫が凝らされたことにより、施工状況が特に良好だった。

ほ装 部門

会 社 名 丸運建設 株式会社
受賞工事名 一般国道460号舗装修繕工事
工事担当課 南区建設課
施工場所 南区杉菜他地内
工 期 令和3年7月27日～令和3年11月18日
工事概要 切削オーバーレイ工 4,430㎡



選 評

片側交互通行規制により作業スペースも制限される中で、複数台の機械が稼働し事故のリスクも高まることを目視や声掛けによる確認が丹念に行われていた。また、作業員や障害物を検知してブザーで警告する新技術（超音波式安全装置）を搭載した重機を使用するなど安全対策に徹底した工夫が凝らされていた。複数の自治会に跨り、かつ、商業施設が沿線に立地する周辺環境であったが、事前周知や調整を積極的に図り、円滑に工事を進捗させ、技術者の対応力の高さが伺われた。

下水道 部門

会 社 名 株式会社 廣瀬
受賞工事名 黒崎山田排水区雨水幹線297下水道工事
工事担当課 東部地域下水道事務所
施工場所 西区山田地内
工 期 令和3年2月10日～令和4年3月25日
工事概要 φ1350mm管推進工 72m、立坑築造工 1箇所、
組立5号マンホール工 1箇所



選 評

出来形及び品質が高いレベルで管理され、主たる工種である推進工の出来ばえも直線部・曲線部ともに管の通りも良好で特に優れていた。空伏せ基礎工及び5号組立マンホールの漏水予防対策として、接続部に反応接着型止水板を使用するなど、施工へのきめ細かな配慮が伺えた。狭小な作業スペースでの掘削作業時には、作業員や資材との接触事故防止を図るため、新技術である後方監視カメラ搭載の重機を使用し、作業員の安全確保と道路の通行確保の両立に努めた。高校生のインターンシップや中学生の職場体験会を開催するなど、下水道事業のみならず、公共工事全般のイメージアップに貢献していた。

下水道 部門

会 社 名 株式会社 テックアサヒ
受賞工事名 木戸排水区木戸雨水幹線261管更生工事
工事担当課 西部地域下水道事務所
施工場所 東区牡丹山5丁目他地内
工 期 令和2年9月28日～令和3年5月31日
工事概要 管更生工(2348mm×1574mm)67m



選 評

東区役所沿いの日交通量が非常に多い路線で、かつ、夜間工事という作業環境下であったが、安全管理や騒音対策を適切に行っていた。既設管と新設管の隙間のモルタル充填確認を行う際、通常の打撃による点確認とせず、特殊点検棒を使用した線確認を行うなど、細部にわたり品質確保のための工夫が凝らされていた。管内作業時における作業員の酸欠や硫化水素中毒事故の防止を図るため、常時、小型測定器を身に付けて対策を講じるなど安全衛生面においても工夫が凝らされていた。

建築一式 部門

会社名	株式会社 水倉組
受賞工事名	白根学習館ラスベックホール 特定天井改修工事
工事担当課	公共建築第2課
施工場所	南区田中地内
工期	令和3年5月6日～令和4年3月4日
工事概要	特定天井改修 一式



選 評

施設を利用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事であったが、事故も無く工期にしゅん工させた。天井部分はアーチ状に湾曲し既存部材も多く、作業しづらい工事特性を有するものであったが、作業員は特殊なスーツを着用して作業にあたるなど作業効率を高めるための工夫が凝らされていた。天井裏のキャットウォークに天井下地を設置する工法であるため、鉛直レベルの管理には特段の配慮を要するものであったが、段階確認も適切に行われ、施工管理が特に優れていた。監督員や監理者とも密に連絡調整を行いながら施工がなされ、工程管理や対外関係において評価に値するものがあった。

建築一式 部門

会社名	株式会社 新潟藤田組
受賞工事名	江南小学校大規模改造工事
工事担当課	公共建築第2課
施工場所	東区江南5丁目地内
工期	令和3年6月18日～令和3年11月2日
工事概要	外部改修 一式、内部改修 一式、 便所改修 一式、オビット撤去



選 評

小学校の普通・特別教室棟の改造工事で施設を使用しながらの工程上制約のある工事であったが、工期内に事故無くしゅん工した。近隣には住宅が多く、騒音には特に配慮する必要があるが、壁面の外部足場に防音シートを張り解体時に発生する騒音の低減を図った。安全衛生面では、作業員の熱中症対策に工夫を凝らし、休憩場所に日よけやミストを設けるなど対応がなされていた。新技術である電子小黑板やクラウドサービスを利用した工事写真管理システムを導入し、品質管理の向上に努めていた。工程管理では、音の出る作業は夏休み中に行うなど、学校運営に特に配慮してくれた。また、学校職員や工事監理者との打合せも密に行われ、学習環境の維持に積極的に努めてくれた。

電気 部門

会社名	株式会社 トーシス新潟
受賞工事名	桃山町第1住宅A・B棟幹線設備改修工事
工事担当課	公共建築第2課
施工場所	東区桃山町1丁目地内
工期	令和3年8月24日～令和4年2月4日
工事概要	電気幹線設備改修 一式



選 評

入居者が生活しながらの工事で、日々の生活に影響を与えないように工事を進捗させることが命題であったが、苦情も無く、無事に工事をしゅん工させた。入居済住戸における停電時間を短縮させるため、空室をモデルルームとして施工することで、事前に配線状態を確認するなど住戸内工事を効率的に進めた。また、保守性を高めるためケーブルの幹線ルート変更など積極的な提案をしてくれた。

電気 部門

会 社 名 株式会社 トーシス新潟
受賞工事名 中央卸売市場照明設備改修工事
工事担当課 公共建築第1課
施工場所 江南区茗荷谷地内
工 期 令和3年9月15日～令和4年1月13日
工事概要 照明器具更新 一式



選 評

施設を利用しながらの工事であり、また施設の性質からも構内での人や特殊車両の往来が頻繁で、資機材の置き場や作業スペースの確保など、細部にわたり調整を要したが、無事に工事をしゅん工させた。照明器具の落下防止ワイヤーの止め金具に工夫を凝らし、作業時間の短縮と施工品質の均一化を図った。高所作業時に作業員は、フルハーネス仕様のベルトを装着するなど安全管理にも徹底ぶりが見られたほか、作業前に電気器具の施工モデルを作成し、作業員による品質のばらつきを生じさせないようにするなど施工状況が一般的に優れていた。

管 部門

会 社 名 研冷・進展特定共同企業体
受賞工事名 じよんのび館給湯・ろ過設備改修工事
工事担当課 公共建築第1課
施工場所 西蒲区福井地内
工 期 令和3年6月21日～令和3年12月20日
工事概要 給湯ボイラー更新 3台、ろ過機更新 7台、配管更新 ほか



選 評

施設休業中の工事であったが、営業再開日までに確実にしゅん工しなければならない状況の中、工程に遅れを生じさせることなく、無事に工事を完了させた。機械室内の配管が密集しているところでは、一目で配管系統を識別できるよう着色アルミガラスクロスで覆うなど工夫が凝らされていた。既存ろ過ポンプに腐食が見られた箇所には、樹脂カバーで覆うなどの処置を施してくれたほか、ろ過設備の操作方法をスマホなどから見れるよう動画を作成するなど、随所に工夫を凝らしてくれた。3DCADを使用し、完成形をイメージし易いようにと施工説明資料の作成方法にも工夫を凝らしてくれ、施工管理の効率化にもつなげていた。施工にあたり、施設管理者との打合せが綿密に行われたこともあり、手戻りや手直しの少ない施工が行われていた。また、こうしたやり取りを通じ、施設管理の際にも容易なものとなるよう、積極的な提案を行ってくれ、配慮がきめ細かでの確だった。

管 部門

会 社 名 昱工業 株式会社
受賞工事名 かやま保育園空気調和設備改修工事
工事担当課 公共建築第1課
施工場所 北区嘉山1丁目地内
工 期 令和3年10月14日～令和4年3月15日
工事概要 空気調和設備 一式、付帯工事 一式、撤去工事 一式



選 評

施設を使用しながらの工事であったが、施設管理者と綿密に打合せを行い、工事に伴う影響が生じないように努め、工期内に工事を完成させた。新技術である防音パネルを使用し、作業時の防音対策を講じていた。木造梁からの配管支持をより強固なものとするため、鋼材同士を挟み込むよう支持金具で固定するなど、施工にあたりきめ細かな工夫が凝らされていた。降雪時には、園内の除雪作業や通路脇のつららの除去作業を行うなど、地域貢献活動に積極的に取り組んでいた。

造園 部門

会社名	石水造園 株式会社
受賞工事名	湊みどり広場整備工事
工事担当課	中央区建設課
施工場所	中央区古町通13番町地内
工期	令和3年7月27日～令和4年3月15日
工事概要	舗装工 806㎡、東屋工 1基、 築山工 一式、照明工 2基



選 評

地域にとって思い入れの深い場所での工事施工であったが、事前周知や定期的に立会いなどが行われ、事故や苦情も無くしゅん工させた。植栽にあたり、樹木の根や枝の剪定箇所薬剤を塗布するなど、きめ細かな配慮がなされていた。現地土を転用した舗装を計画していたが、学校解体時にかれき等が混入が確認されたため、特殊なバケット（トロンメル）を装着し、ふるい分けを行うことで転用土を良質なものと再生させた。事故防止に徹底した取組みとして、新技術であるセンサーを重機に装着させていた。検知時には重機を緊急停止させるなど安全対策が講じられていた。

その他 部門

会社名	株式会社 越後交通鉄工所 新潟営業所
受賞工事名	市道葛塚南線橋梁上部工事
工事担当課	東部地域土木事務所
施工場所	北区川西1丁目他地内
工期	令和元年9月4日～令和3年10月29日
工事概要	工場製作工 一式、架設工 一式



選 評

当初は両岸から桁架設を行う設計であったが、受注者の提案でクレーンを格上げし、片側から架設することとした。これにより、隣接住居の出入りへの支障を軽減させ、工期短縮にも繋げた。鋼桁継手部のシール施工や塗装の品質を確保するために屋根養生設備を設置するなど品質を確保するための工夫が凝らされていた。長期間にわたる橋梁上部工事において、遠隔監視システムを導入するなど現場の安全管理にも工夫が凝らされていた。地域とのコミュニケーションにも積極的に取組み、現場に完成イメージを描いた大きな看板を設置したほか、毎月初めには、工事の進捗状況や今後の予定を掲載したチラシを現場周辺の自治会の協力のもと、近隣の方々へ配付するなど、的確な周知が図られていた。

その他 部門

会社名	株式会社 トーホー
受賞工事名	曾和インター信濃町線1号 有明大橋橋梁補修工事
工事担当課	西部地域土木事務所
施工場所	西区浦山2丁目他地内
工期	令和3年9月15日～令和4年3月28日
工事概要	伸縮装置取替工 39.2m、橋脚補修工 2基



選 評

通過交通が多く、かつ、変則車線規制のある特殊な施工条件を有していたほか、冬季の季節風を直に受ける過酷な作業環境下で、工期設定にも期間的な制約や非出水期での完了を強いられるという厳しい状況の中、見事に事故や苦情も無くしゅん工させた。安全対策では、新技術であるシステム式吊り棚足場のほか、折り畳み式飛散防止柵等を使用し、作業員の安全確保や通過車両への飛散事故防止をはじめとする適切な対策が講じられていた。品質劣化を招かないよう、断面修復等の養生時には、吊り足場内をヒータ等で適切な温度管理を行うなど、徹底した施工管理がなされていた。

その他 部門

会社名	株式会社 トーホー
受賞工事名	主要地方道新潟亀田内野線 関屋大橋橋脚補修工事
工事担当課	西部地域土木事務所
施工場所	西区青山他地内
工期	令和2年9月3日～令和3年6月30日
工事概要	橋脚補修工 2基
選	評



冬季の季節風を直に受ける過酷な作業環境下で、非出水期での完成が強いられるという厳しい状況の中、無事に事故や苦情も無くしゅん工させた。梁下での作業は狭隘な空間での作業なため、ピックハンマーにアタッチメントを取付けたはつり機械を使用するなど工夫を凝らし、作業効率を向上させていた。新技術であるコンクリート湿潤養生シートを採用し、補修部表面の緻密化を水和反応により促進させ、品質確保のための工夫が凝らされていた。品質劣化を招かないよう、断面修復等の養生時は、吊り足場内をヒータ等で適切な温度管理を行うなど、施工管理が徹底されていた。共生社会の推進を目指す「ともにEntrance」に賛同し、現場周辺に障がい者が作画したアート看板やポスターを設置したほか、近隣の青山小学校に「ともにプロジェクト」の趣旨説明や啓発グッズを配付するなどし、関屋大橋や工事との一体でPRを行った。

区長推薦 部門 / 北区

会社名	株式会社 古田興業
受賞工事名	新崎処理分区枝線606～610下水道工事
工事担当課	東部地域下水道事務所
施工場所	北区濁川地内
工期	令和3年2月26日～令和4年1月31日
工事概要	φ150mm管布設工 167m、 1号人孔設置工（組立式） 3箇所
選	評



道路の最小幅員が2メートルと狭隘な作業環境における下水道管布設工事であり、かつ、水道やガス管の埋設も同時進行するなど関係者との綿密な調整を要する難易度の高い工事であった。技術者は、狭小な現場条件に対応させるため新技術であるマンホール土留の使用を提案するなど、施工をスムーズにさせるための提案を積極的に行ってくれた。沿道両側にはブロック塀が立ち並び慎重な施工が求められたが工程内に見事に事故なく、スムーズに工事を進捗させていた。

区長推薦 部門 / 東区

会社名	北陸保全工業 株式会社
受賞工事名	上木戸5丁目地内背割排水路改良工事
工事担当課	東区建設課
施工場所	東区上木戸5丁目地内
工期	令和3年9月14日～令和4年1月11日
工事概要	塩ビ管布設工(VU φ200半割管) 153m
選	評



住宅が密集した地域における背割排水路の工事であったが、丁寧な施工が行われたことにより、出来形及び品質も良好に管理されていた。騒音等には特に配慮がなされ、発電機の使用を控え仮設受電設備を設置し電動工具を使用することで騒音の発生を抑え、苦情もなく工事を進捗させた。付近の当該工事現場外の水路断面部に不良箇所があり、水溜り解消のための水切りを設置するなど、地元住民への要望にも積極的な対応に努めていた。

区長推薦 部門 / 中央区

会社名 株式会社 小嶋建設
受賞工事名 烏屋野排水区枝線146～148下水道工事
工事担当課 東部地域下水道事務所
施工場所 中央区笹口2丁目地内
工期 令和3年3月25日～令和3年12月27日
工事概要 φ250mm管布設工(硬質塩ビ管) 254m、
特1号・1号人孔設置工(組立式) 6箇所



選 評

中央区笹口の車や人の往来が昼夜を問わず激しく、かつ、24時間営業を行う店舗が隣接した施工特性において、新技術である低騒音の施工機械を使用し、夜間工事における騒音対策に工夫を凝らし周辺環境への配慮も的確だった。店舗への専用案内看板の設置を積極的に提案するなど対応が適切だった。誘導員の配置など適切な安全対策がなされたことはもとより、小学生の通学路でもあったことから施工日毎に歩道部の仮舗装復旧を繰り返し丁寧に行われていた。隣接地で他工事が突発的に行われることになった際にも、柔軟に工程調整を行い対応してくれた。

区長推薦 部門 / 江南区

会社名 株式会社 日建緑地
受賞工事名 市道亀田252号線道路改良工事
工事担当課 東部地域土木事務所
施工場所 江南区五月町3丁目他地内
工期 令和3年1月28日～令和3年12月28日
工事概要 自由勾配側溝工 136m、下層路盤工 228㎡



選 評

住宅地に隣接した現場での施工であり、周辺住民等に対する騒音・振動に特に配慮しなければならないところ、沿線住民や耕作関係者と積極的にコミュニケーションを図り、円滑に工事を進捗させた。現道と工事区域の境に新技術であるLED灯を使用したほか、敷き鉄板重ね部にはクッションマットを設置することで騒音防止に努め、安全管理や騒音対策を向上させるための工夫を凝らしていた。地域住民との調整を積極的に行い、安全にも特に配慮しながら工事を完成させた。

区長推薦 部門 / 秋葉区

会社名 星田建設 株式会社
受賞工事名 新津梅ノ木処理分区分区枝線57～60下水道工事
工事担当課 西部地域下水道事務所
施工場所 秋葉区蕨曾根地内
工期 令和3年7月6日～令和4年1月11日
工事概要 φ150mm管布設工(開削工法) 184.5m



選 評

工事箇所には園芸用水管が埋設されており、工事に際し仮設により迂回させることで常時利用を可能とさせた。また、こうした対応についても関係者への適切な説明が行われたことにより、スムーズに工事の進捗が遂げられた。技術者の段取りの的確さが優れた施工を可能にさせる要因となっていた。工程管理、安全対策においても綿密な打合せが行われ、施工状況が特に良好だった。

区長推薦 部門 / 南区

会社名 株式会社 関根組
受賞工事名 白根2-705号線道路改良その2 工事
工事担当課 南区建設課
施工場所 南区中塩俵地内
工期 令和3年3月17日～令和3年8月31日
工事概要 側溝工 512m、舗装工 624㎡



選 評

片側交互通行規制による作業を強いられる現場であったが安全対策への工夫も功を奏し限られた工期内に工事を完成させた。新技術であるVRを活用した事故体験を通じての作業員の安全教育を行っていたほか、大きな音を発する発電機には新技術である防音パネルで囲い、現場の安全確認を容易にさせたことはもとより作業環境向上にも寄与した。農繁期での工期設定であるため沿線農地の耕作者との調整を要する現場であったが、丁寧で的確な調整が行われたことによりトラブルや工程遅延を発生させなかった。

区長推薦 部門 / 西区

会社名 株式会社 西方組
受賞工事名 黒埼第4処理分区枝線4-3～7-2下水道工事
工事担当課 西部地域下水道事務所
施工場所 西区小平方地内
工期 令和3年7月15日～令和4年2月15日
工事概要 φ150mm管布設工(開削工法) 144.50m



選 評

出来形及び品質が高いレベルで管理され、管の通りやインバートの仕上がりなど細部にわたる出来ばえが特に良好だった。現場は地下水位が非常に高く、常時水替え運転が必要な状況にあったが、新技術である防音パネルで井戸ポンプを囲い、近隣への騒音低減を図るなど、周囲への配慮が適切だった。近接工事や沿線住民との調整を積極的に行い、安全にも特に配慮しながら工事を完成させた。また、提出書類も全般的に見やすく整理されていた。段階確認や日々の打合せも適切に行われ、施工状況が特に良好だった。

区長推薦 部門 / 西蒲区

会社名 本田土木建設 株式会社
受賞工事名 西川1-532号線道路改良工事
工事担当課 西蒲区建設課
施工場所 西蒲区押付地内
工期 令和3年9月16日～令和4年3月15日
工事概要 自由勾配側溝 197m、舗装工 1,340㎡



選 評

沿道には住居が隣接しており、騒音や振動に対する配慮が求められたが、慎重に丁寧な作業が行われたことにより、工事特性に応じた適切な施工がなされていた。現場におけるきめ細かな確認が適切に行われ、優れた施工管理のもとトラブル無く工事を完成させた。工程管理、安全対策においても積極性ある対応が随所になされ施工状況が特に良好だった。

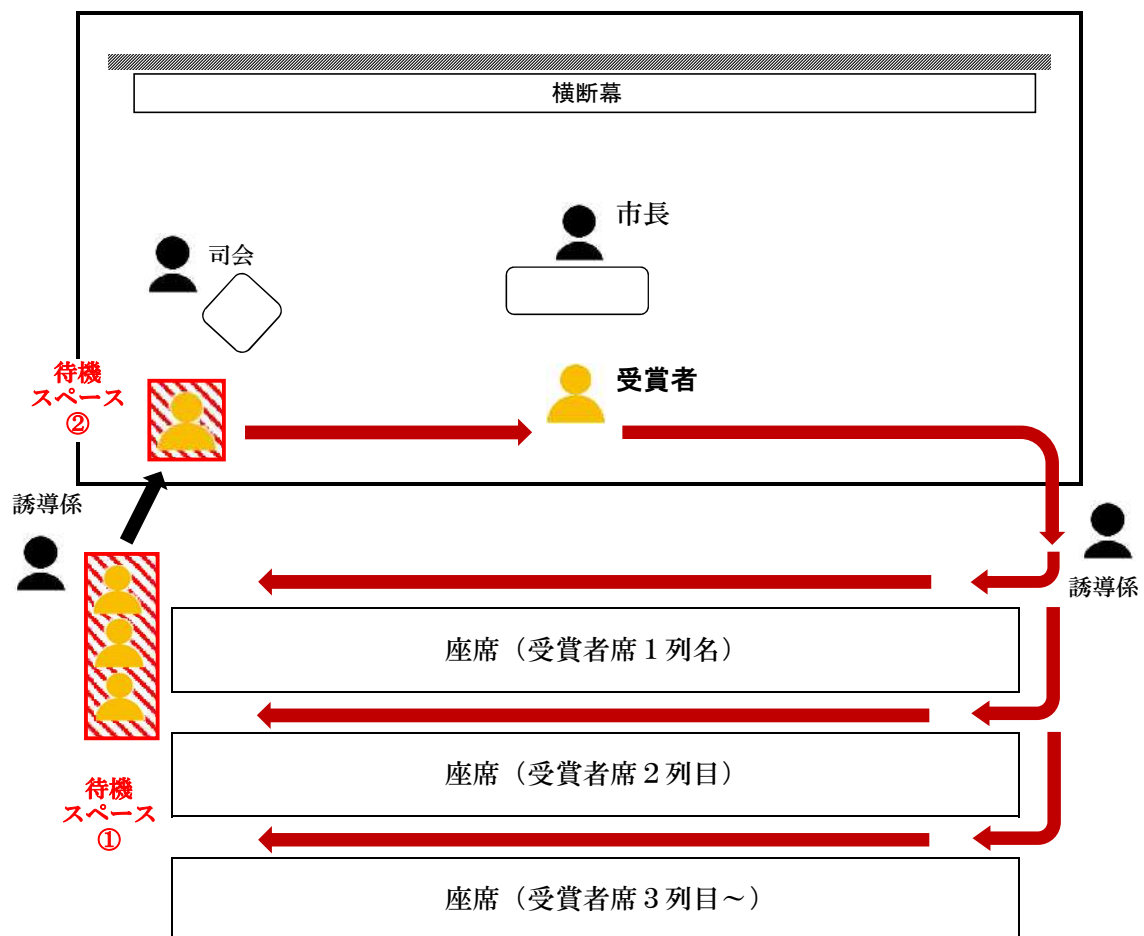
以上の24工事が新潟市優良工事表彰の対象工事に選定され、25名が表彰されました。

受賞者の皆さま、おめでとうございます。

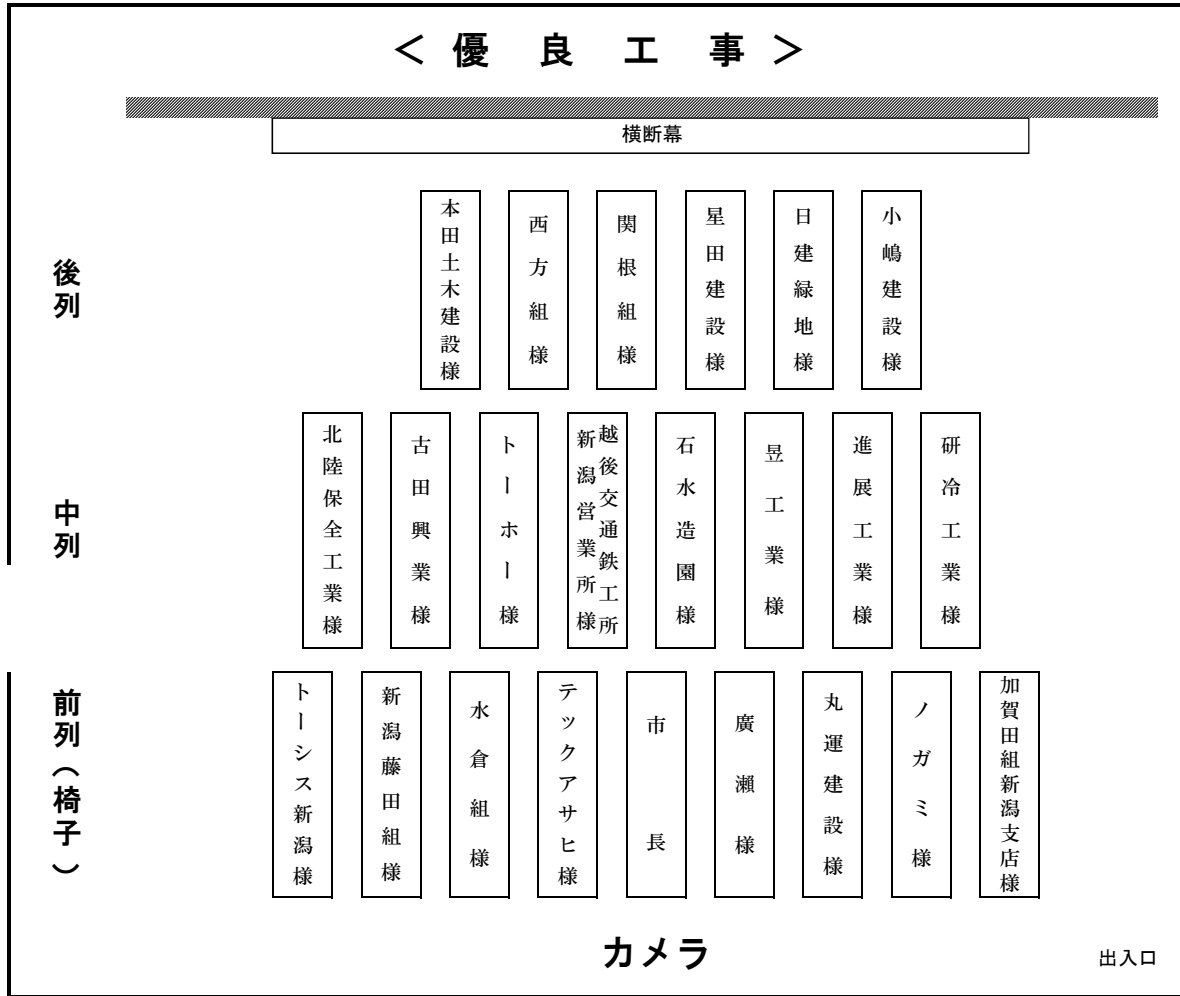
表彰状授与・写真撮影 の際のお願い

表彰状授与にあたってのお願い

- 表彰状の授与について、P. 3-4 の受賞者一覧の順に、優良工事表彰と下請企業表彰のそれぞれの表彰状を市長から授与させていただきます。
- 受賞者様におかれましては、ステージ下の待機スペース①に3名が、ステージ上の待機スペース②には1名が、それぞれ待機いただきながら、下図の動線を参考にご移動ください。
- 最初の受賞者様に限り、司会から工事名と会社名をご案内しましたら、市長の前まで直接、お進みください。
- 複数受賞されている受賞者様におかれましては、お申し出のあった受賞者様を除き、最初の授与に続けて表彰状をお渡しさせていただきます。
- 写真撮影時には、表彰状をお持ちになり、次ページの整列イメージを参考にご移動くださるようお願いいたします。
- 退場の際、入場時の受付場所において、記念品（下請企業表彰は除く。）と駐車券をお渡し致しますので、係員からお受け取りください。



写真撮影の際の整列イメージ



表彰状をお持ちになって、ご移動をお願いいたします。

